

コスタ＝ガヴラス

Costa-Gavras

コンスタンタン・コスタ＝ガヴラス Constantin Costa-Gavras

生年月日 1933/02/12

出身地 ギリシャ／アテネ

ジュリー・ガヴラス（娘）

関連人物 ミッシェル・レイ＝ガヴラス（妻）

ロマン・ガヴラス（息子）

【バイオグラフィ】

■本名はKonstantinos Gavras。フランスのソルボンヌ大学に入学後、映画に興味を抱きシネマテークで時間を過ごすようになる。大学を中退しIDHECに入学、卒業後はルネ・クレマン、ルネ・クレール、ジャック・ドゥミなどの助監督をつとめた。65年「七人目に賭ける男」で監督デビュー。69年の「Z」はアカデミー外国語映画賞、カンヌ映画祭審査員賞に輝いた。その後は社会問題をテーマにした作品を輩出。「戒厳令」、「ミッシング」などで高い評価を得た。妻のミッシェル・レイ＝ガヴラスは元ジャーナリストで映画プロデューサー。82年から5年間、シネマテークの館長を務めている。

【フィルモグラフィ】

映像の魔術師 オーソン・ウェルズ（2014）	出演
ザ・キャピタル マネーにとりつかれた男（2012）	監督, 脚本
メリエスの素晴らしき映画魔術（2011）	出演
ホロコースト アドルフ・ヒトラーの洗礼ー（2002）	監督, 脚本
マッド・シティ（1997）	監督
ミュージックボックス（1989）	監督
背信の日々（1988）	監督
ミッシング（1982）	監督, 脚本
戒厳令（1973）	監督, 脚本
告白（1970）	監督
Z（1969）	監督, 脚本
奇襲戦隊（1967）	監督, 脚本
七人目に賭ける男（1965）	監督, 脚本